

油断? 観光頼みのツケ?

新型コロナ 全国最悪の感染拡大

ワクチン接種も殆ど進んでいない。変異株は拡大し、感染スピードも速いようです。全国的には危機感を強め、ワクチン接種も大規模会場開設や民間クリニックなど活用が報じられています。沖縄は? 浦添市は? 接種申込書は早々配られたが、5月に僅かな接種があっただけで、その後情報も殆どない。

感染もワクチンも全国ワーストワンかな? とにかく油断せず、辛抱強く待つしかないようです!



アルミ複合版を使い、総費用2万円弱でできました。業者に頼んだら10万円以上。結構安く仕上がりました。ありがとうございました



力合わせ 手作りです!
公民館飾る新しい看板

久しぶりにイノーに歓声

港小4年 今年も観察会

15年間にわたって継続している



港川小4年生「カーミージ―探検隊」。今年度も無事実施されました。写真。一日目(27日)は真夏日の好天に子どもた

ちも大はしゃぎ。まるで遠足気分のは開始早々から小雨が降り出し、観察中には土砂降りに見舞われてしまった。先生方の判断で少し早めに切り上げるようになったが、子どもたちはやや残念そう。雨の中の海も貴重な体験になったようでした。

6年生は平和学習

伊祖城址の沖縄戦学ぶ

伊祖城址は浦添市内での最初の激戦地。日本軍守備隊1個中隊がわずかに

また会おうね! 賑やかに別れ会

～公民館 放課後子ども教室～

3年間活動共にした友 大分移住へ



放課後子ども教室メンバーの大坪琉星君(5歳)が、大分県別府市に移住することになり、参加するエイサーや空手など各教室でお別れ会が相次ぎました。「さようならじゃないよ。行ってらっしゃいだよ」いい

3日の戦闘で全滅した場所でもある。11日、伊祖自治会の案内で同地に建立されている慰霊碑や住民の避難壕などを見て回った。



毎年5月からの平和学習月間は、摩文仁平和記念館でしたが、コロナの影響で徒歩での市内戦跡巡りに変更となった



空手は4月に7級昇進。新しい帯で徳人先生とするVポーズりゅうせい君

言葉です。コロナ禍の中、短時間での別れ会だったが、内容的には濃密。各教室から3年間の活動をまとめた「記念アルバム 寄せ書き」が贈られ、子どもたちは思い出の品々を交換し合うなど、別れを惜しむ姿がありました。年齢的には微妙ですが、成長しても「ふるさと」の光景として心に残ってくるといいですね

お世話になりました
大坪真紀子・琉星
港川に住んでしばらくした日の夜、家の前を通った道じゅねーの列。それを見た3歳の息子が、「僕もやりたい」と言い出した。公民館のエイサー教室との出合いの始まりです。活動する小・中学生は初対面でも温かく出迎えてくれて、息子も大喜びでした。以来、一万人エイサーやてだこ祭りなど、沢山のイベントに参加しました。空手、習字教室にも通わせていただき、親子共々貴重な時間を過ごすことが出来ました。
お陰様で息子も5歳。関わって下さった皆様に深く感謝を申し上げます。夫の仕事柄、私たちはいわゆる転勤族です。でもこんな素敵な出会いがあるなら「悪くないな」と思わせる場でした。本当にありがとうございました(5月27日)